



<同時発表>

国土交通省総合政策局公共事業企画調整課
大臣官房公共事業調査室

九州地方整備局
令和2年12月4日

令和2年度「^{ふるさと}手づくり郷土賞」が選定されました！

■ 地域づくりの優れた取組を表彰する「^{ふるさと}手づくり郷土賞」に全国で16件、うち九州から **2件（一般部門1件、大賞部門1件）** が選定されました。

○全国応募総数32件（一般部門：27件、大賞部門：5件）

○全国選定総数16件（一般部門：13件、大賞部門：3件）

■ 認定証伝達式について

例年1月～3月に、受賞したそれぞれの地域において、国土交通大臣認定証の伝達式を行います。開催日程が決まりましたら、改めてお知らせします。

【九州の選定団体】

一般部門

地域の個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体として表彰するもの。

ハカタ・リバイバル・プラン（福岡県）

大賞部門

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、一層の発展のあったものを表彰するもの。本件は平成24年度に一般部門を受賞。

特定非営利活動法人 どんぐり1000年の森をつくる会（宮崎県）

※手づくり郷土賞とは

社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を表彰し、好事例として広く全国に紹介することで、個性的で魅力ある地域づくりに向けた取組が進むことを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰です。

【国土交通省HP】 https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000251.html

<問い合わせ先>

九州地方整備局 企画部企画課
課長補佐 原口 芳樹（内線：3155）
TEL：092-471-6331（代表）、092-476-3542（直通）

令和2年度 手づくり郷土賞 認定案件

資料1

<一般部門：13件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	奈井江町	大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道 ～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～	特定非営利活動法人 日本一 直線道まちづくり研究会	—
2	東北	岩手県	盛岡市	盛岡市鉦屋町界限 ～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～	特定非営利活動法人 盛岡まち 並み塾	—
3		秋田県	大仙市	河港のまち角間川ルネサンス ～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～	角間川地域活性化協議会	大仙市
4	関東	群馬県	板倉町	水害時における自助共助の伝統の継承 ～「命のかけ橋」水塚の在る町～	水場の風景を守る会	—
5		神奈川県	伊勢原市	駅前ロータリーから広がるふれあいの輪 ～地域でできることは地域で～	成瀬活性化委員会	—
6	北陸	富山県	富山市	市民が守る育てる呉羽丘陵 ～持続可能な里山再生への取り組み～	NPO法人 きんたろう倶楽部	—
7		石川県	金沢市	旧街道と歴史が織りなす地元へ来まっし！！ ～金沢城下 野町・弥生誘い街道～	金沢城下 野町・弥生の街道筋 を愛する会	—
8		石川県	野々市市	「北国街道野々市の市」 ～北国街道は、文化や夢、希望を運び、育んだ街道です～	北国街道野々市の市実行委員 会	—
9	中部	岐阜県	各務原市	中山道間の宿 新加納 ～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～	中山道間の宿 新加納まちづくり 会	各務原市
10	四国	徳島県	三好市	さがしい村に伝わる妖怪ばなしでまちおこし	四国の秘境 山城・大歩危妖怪 村	三好市
11		高知県	日高村	日高村におけるグラウンドワーク手法による環境維持・地域 づくり活動	NPO法人グラウンドワークひだ かむら	—
12	九州	福岡県	福岡市	博多は 生きてる博物館	ハカタ・リバイバル・プラン	—
13	沖縄	沖縄県	名護市	名護東海岸の活力あふれる地域づくり	名護市久志支部区長会	—

<大賞部門：3件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	東北	秋田県	小坂町	明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館 ～明治のレトロモダンを未来に継承～	小坂鉄道保存会	小坂町
2	関東	東京都	江戸川区	地域と共に 桜と水辺の散策路 ～ 篠田堀親水緑道 ～	篠田堀親水緑道を愛する会	江戸川区
3	九州	宮崎県	都城市	未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり	特定非営利活動法人 どんぐり1000年の森をつくる会	—

令和2年度 手づくり郷土賞【一般部門】 選定案件概要（九州1件）

No. 12
博多は 生きてる博物館

（福岡県・福岡市）



語り部会の様子



大博通りクリーンアップECO大作戦

<活動内容>

・博多には、二千年に及ぶ連続した歴史がある。この歴史という宝の山を地域アイデンティティの確立と、郷土愛の醸成に役立てない手はないという思いから、「大博通りクリーンアップECO大作戦」、「語り部会」、「はかた博物館」プロジェクト等様々な活動を行っている。特に「大博通りクリーンアップECO大作戦」では、単に清掃活動に取り組むのでは無く、七百年余前に構築された城郭的町割りである現・大博通りとそれに直交する筋々の歴史的解説をしながら毎月一回実施しており、郷土愛の醸成等に寄与している。

<地域活動団体>

ハカタ・リバイバル・プラン

令和2年度 手づくり郷土賞【大賞部門】 選定案件概要（九州1件）

No. 3
未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり

（宮崎県・都城市）

子供たちによる
どんぐりの苗の種まき

環境教室の様子

<活動内容>

・平成8年に大淀川の水質を改善するために始めたどんぐりの植樹は、25年間で、延べ13万人の「どんぐり株主」と共に24ヶ所の国有林等に16万本以上行ってきた。「どんぐり株主」は、大淀川の環境に対して「何か行動をおこしたい」という人たちが、500円の協力により、植樹活動に参加できる制度であり、協力金は山の管理に充てている。また、若い世代に「森」に関心をもってもらうためにどんぐり村を整備した。ここを拠点に環境教育を行い、子どもたちの育成に努めている。

<地域活動団体>

特定非営利活動法人 どんぐり1000年の森をつくる会

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和2年度で35回目。

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和2年度）

委員長	秋田 典子	千葉大学大学院園芸学研究科 准教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	斉藤 俊幸	地域再生マネージャー
委員	真田 純子	東京工業大学 准教授
委員	野澤 康	工学院大学 教授
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 社長室アドバイザー

／一般財団法人コレゾ財団 代表理事

(敬称略)